

高 南 中 学 校

知るたのしみを育み、豊かな学習の一端を担う図書館

今の学校図書館

教室から離れた半地下の図書館は、落ち着いた環境にある。昼休みは本の貸出返却手続きだけでなく、さまざまな目的で図書館を訪れる生徒で賑わう。

「朝読書」の本は、図書館で借りた本ということを基本ルールとし、定着させようとしている。そのために図書委員が定期的に借りていない人に声をかけて利用を促している。また、学級文庫の充実に努め、新しい本との出会いや朝読書で読む本の提供に努めている。

学校図書館の運営

- ・読書センター、学習センター、情報センターとして活用できるように蔵書構成を考慮した選書を重視している。
- ・「朝読書」を充実した時間にするため、国語科の授業と連携して読書推進活動を行っている。
- ・授業支援、特に図書資料とタブレット端末を使った探究的学習支援に力を入れている。
- ・学校図書館だよりは、生徒への配布のほかに、教室とHPに掲載している。

1年間の主な活動

- ・4月に各学年に図書館オリエンテーションを実施
- ・朝読書用の学級文庫設置と読書記録カード(Reading Passport)記入促進
- ・各教科や総合的な学習の時間、道徳などへの授業支援や資料提供、パスファインダー等提供
- ・春・秋の読書月間の実施
- ・読書月間時にコラボ給食実施

特色ある取組

・朝読書実施

週3回行われている。中央図書館より貸し出された図書を中心に学級文庫を設置し、用意を忘れたり、時間の途中で読み終わったりした生徒への貸し出しに役立っている。

・高円寺図書館でのおはなし会参加

高円寺図書館で毎年夏休みに行われる「こわいおはなし会」にて、生徒による読み聞かせと紙芝居、室内装飾のボランティアをした。事前に練習を重ねての本番は、生徒にボランティアの楽しさと達成感をもたせることができ、自信を付けることができた。



・保健室との共同で行うLGBTQ展示

悩んでいた、興味をもったりした生徒が、すぐに関係する図書を読むことができるように図書館内のあまり目立たないところに常設展示を作成。また、保健室にブックリストを置き、保健室専用の予約用紙により貸出は図書館でも保健室でも受け取れるようにしている。

LGBTQの展示



これからの学校図書館

- ・タブレット端末と図書資料を使った探究的学習がスムーズに行えるよう、端末への図書資料紹介やパスファインダー提供などが必須となってくる。
- ・SNSでのトラブルを防ぐためにも、語彙力を豊かにする内容の本を選書し読ませる必要がある。